

この度は私の研究を学生研究奨励賞という形で評価していただき、大変光栄に思います。研究を進めるにあたり、指導教員の坂井滋和教授からは多大な助言をいただき、適切な指導を賜ったことに感謝します。また、論文及び発表の審査や評価に携わっていただいた学会の皆様も厚く御礼申し上げます。

今回発表しました「インターネット動画転送における複数動画の同期転送に関する研究」はインターネットにおいて、複数映像の最適同期方法探し出すものです。アプローチとして、先行研究の従来手法に基づき新しい手法を提案し、その手法で検証実験を行い、最適方法を選出しました。

本研究において選題の経緯は、現在 Web 動画の多くは字幕機能がついていますが、字幕が動画主体を遮る問題が発生しています。それを解決しようと思いました。その方向で様々な調査を行ったところ、Web 動画プラットフォームの Bilibili.com が既に解決策を出したということを知りました。しかしその解決策は遅延という欠点を持つため、それに基づき最適方法を作りたいと思いました。研究の進行とともに、本研究は字幕問題を解決するだけでなく、Web における複数映像合成全般に適用できることを気づき、この研究は有意義と思い、最終的にこのタイトルを選びました。

今後、インターネットがより高度化とされ、インターネットコンテンツも増える一方だと考えられます。その時インターネットにおける映像同期は、ほかの技術と組み合わせることによって、エンターテインメントに新たな可能性をもたらすことを信じます。私も本研究に基づき、他分野の技術を参考しつつ、より優れた手法を提案できるよう、後続研究を進めたいと思っております。

早稲田大学 基幹理工学研究科
趙 逸恬